

第1077回 市売市況表

(令和4年10月12日実施)



長野県森林組合連合会 伊那木材センター

TEL 0265-72-2684

Fax 0265-76-8759

○ 強気配 — 保合 △ 弱気配

樹種	長さ (m)	規格	末口 (cm)	高値 (円/m³)	中値 (円/m³)	安値 (円/m³)	気配	備考
ひのき	3.0	直	14	20,000	16,000	13,000	△	需要低調
		直	16~22	25,000	18,000	13,000	△	
		直	24~30	19,000	16,000	13,000	△	
	4.0	直	14~16	20,000	16,000	13,000	△	需要低調
		直	18~22	25,000	17,000	13,000	△	
		直	24~28	19,000	16,000	13,000	△	
		直	30上	43,000	25,000	17,000	-	
	6.0	直	18~22	29,000	26,000	16,000	-	欠点材価格伸びず
すぎ	3.0	直	14~16	10,000	7,000		-	価格前回並み。直造材でお願いします。 大径材(40cm上)需要少ない。
	3.0	直	18~22	15,000	14,000		-	
	4.0	込	20上	14,000	13,000		-	
	4.0	直	24~28	17,000	16,000		-	
	4.0	直	30上	18,000	16,000		-	
からまつ	4.0	込	18~40	26,000	17,000		△	需要鈍化
あかまつ	4.0	込	18~40	18,000	12,000		-	土木用材・合板用引合あり。
くり	2.0~4.0	込	18上	42,000	20,000			良材に高値
さくら	3.0~4.0	込	28~30	51,000	30,000			

出品量 1,950 m³ 販売量 1,811 m³ 落札率 93 % 買い方 35 社

ヒノキ材は柱取り土台取りとともに需要低調で価格も下げ基調となりました。一方ヒノキ元玉には応札集中し価格維持となりました。長材は小曲、干割れ等の欠点材については価格上がらず。直造材でお願いします。スギ製材向け丸太は価格横ばいとなりました。スギ・カラマツの合板向け丸太は需要鈍化により価格も下げ基調となりました。引き続き丁寧な造材を心掛けてください。

アカマツは秋冬に向けて需要が見込まれていますが、直近では価格横ばいとなりました。依然として先行きは不透明ではありますが、お客様からの情報を、隨時取り入れ需要に合わせた仕分け、はい積みをいたしますので、これから伐採、出材を計画されている方はより細かな情報をお伝えいただくとありがたいです。また、11月15日(火)には当センターの周年記念市を行う予定です。良材を伐採される予定の方は是非、出品にご協力をお願いいたします。

出材には合法認定業者の登録をお願いするとともに出材時にはその都度、合法認定番号及び伐採地と伐採箇所を詳しく記載した納品書及び伐採届の提出をお願いします。

(安全のため荷下ろし、積込みの際には車止め、またヘルメットの着用をよろしくお願いします。)

次回 開設記念市 令和4年11月15日(火)